

仙厚発 第 543 号  
令和2年 9 月 24 日

宮城県知事 村井 嘉浩 殿

申請者 住 所 宮城県仙台市青葉区広瀬町4-15  
氏 名 一般財団法人厚生会  
理事長 目黒 泰一



一般財団法人厚生会仙台厚生病院 地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和元年度の業務に関して報告します。

## 記

### I 概要

#### 1 開設者の住所及び氏名

住所	〒980-0873 宮城県仙台市青葉区広瀬町4-15
氏名	一般財団法人厚生会 理事長 目黒 泰一郎

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

#### 2 地域医療支援病院の名称

一般財団法人厚生会 仙台厚生病院
------------------

#### 3 所在の場所

〒980-0873 宮城県仙台市青葉区広瀬町4-15 電話 (022) 222-6181
--

#### 4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
0床	0床	0床	0床	409床	409床

## II 業務報告

### 1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

地域医療支援病院 紹介率 A/B - (C+D+E)	88.4%	算定期間	H31年 4月 1日 ~ R2年 3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率 F/B - (C+D+E)	166.1%		
算出 根拠	A : 紹介患者の数	11,024人	
	B : 初診患者の数	16,527人	
	C : 地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数 (初診に限る)	2,727人	
	D : 休日又は夜間に受診した救急患者の数 (初診に限る)	594人	
	E : 健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数 (初診に限る)	734人	
	F : 逆紹介患者の数	20,725人	

(注) 1 紹介率及び逆紹介率は、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

### 2 共同利用の実績

医療機関延べ数 (うち開設者と直接関係のない医療機関延べ数)	712 機関 ( 712 機関)
共同診療件数	24件
医療機器共同利用件数	2,605 件
共同利用病床数	19 床
共同利用病床利用率	0%
共同利用施設・設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・磁気共鳴断層撮影装置</li> <li>・コンピュータ断層撮影装置</li> <li>・消化管ファイバースコープ</li> <li>・核医学診断装置</li> <li>・超音波内視鏡装置</li> <li>・共同利用推進病床 (19床)</li> <li>・診断用エックス線装置 (血管造影装置)</li> </ul>

### 3 救急医療の提供の実績

#### (1) 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	2床
専用病床	2床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

#### (2) 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	4,424人 (4,154人)
上記以外の救急患者の数	1,993人 (1,606人)
合計	6,417人 (5,760人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

#### (3) 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

#### 4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

##### (1) 研修の内容

別紙参照
------

##### (2) 研修の実績

地域の医療従事者への実施回数 ※当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるもの	28 回
上記の合計研修者数（うち院外参加者数） ※前年度の研修生の実数	780人（290人）
研修プログラムの有無	無し
研修委員会設置の有無	有り
研修指導者数	24人
研修施設	熊谷・海老名ホール、中会議室、小会議室

5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	目黒 泰一郎
管理担当者氏名	佐藤 昌弘

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		診療情報室 医事課	入院診療録 (ターミナルデジットファイリング法で管理)  外来診療録 (ターミナルデジットファイリング法で管理)
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室	
	救急医療の提供の実績	医事課	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療連携室	
	閲覧実績	診療情報室	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	目黒 泰一郎	
閲覧担当者氏名	佐藤 昌弘	
閲覧の求めに応じる場所	医事課・診療情報室	
前年度の総閲覧件数	28件	
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	28件

7 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績

委員会の開催回数	13 回	
委員会における議論の概要		
別紙参照		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

8 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口 <u>相談室</u> その他 ( )
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	看護師 上西 祥子 看護師 細谷 香代 看護師 佐藤 純子 看護師 鴫田 千夏 社会福祉士 黒澤 瑞恵 社会福祉士 西巻 光 社会福祉士 本間 美保
患者相談件数	14,793 件
患者相談の概要	
<p>(相談内容別分類延件数)</p> <p>① 医療費951件 ②経済的問題4件 ③生活保護52件 ④身体障害者手帳1020件 ⑤肝炎医療費助成57件 ⑥指定難病99件 ⑦介護保険948件 ⑧訪問看護205件 ⑨退院調整8226件 ⑩受診受療援助423件 ⑪復職・復学3件 ⑫心理的援助5件 ⑬がん相談2587件 ⑭その他213件</p> <p>(相談に基づいた対策)</p> <p>① ソーシャルワークの「価値・倫理・知識」を基盤に置き、倫理綱領と原理・原則の壁に守られながらソーシャルワーク実践を行う。</p> <p>② 保健・医療・福祉の連携を念頭に置き、患者・家族の抱える「経済的・心理的・社会的」問題について相談・調整・解決・援助を行い、社会復帰の促進を図る。</p> <p>③ (社)日本医療社会福祉協会発行の「病院における社会福祉援助活動を促進するために～ソーシャルワーカーを配置するに当たっての手引き～」に基づき業務にあたる。</p> <p>④ 患者・家族からの相談・職員からの依頼書により依頼を受け、相談受付・面接。内容について、経過や結果を院内関連部署に連絡・報告。必要に応じ、院外(行政機関・他院・施設等)への連絡調整を行う。</p> <p>⑤ 患者毎にケース記録を作成。合わせて社会資源別の活用状況等を電子媒体に入力、保管・分析を行う。</p> <p>⑥ 入院案内・ホームページへの部署案内や院内掲示・マニュアル等を作成。患者・家族・職員に対する情報提供を行う。</p>	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

9 その他の地域医療支援病院に求められる取組み(参考)

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
② 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
③ 退院調整部門の有無	有・無
④ 地域連携クリティカルパスの策定	有・無

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。